

7.29 検討会 参考資料 2の7

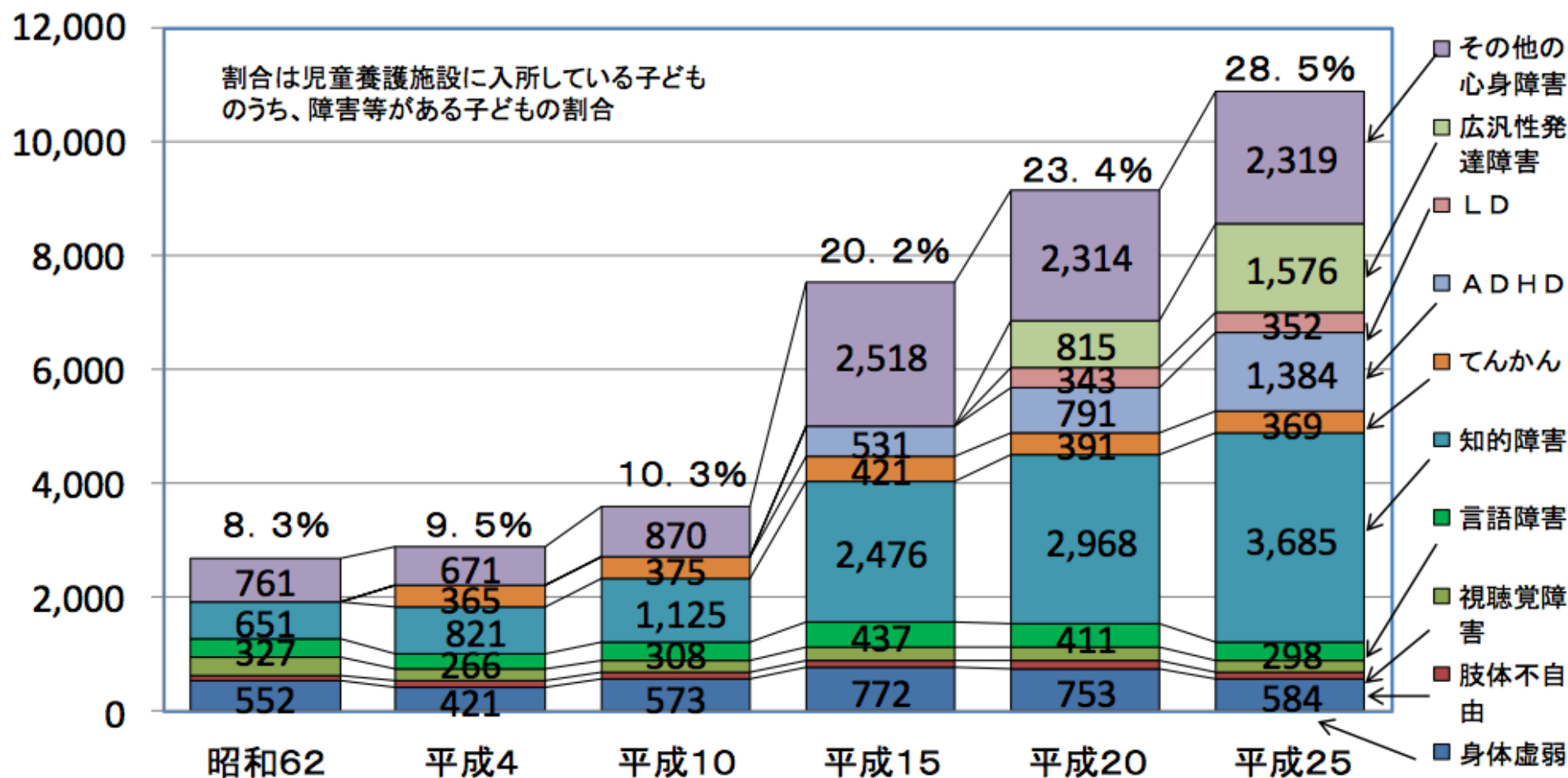
児童養護施設における障害児等の増加
「ケアニーズの高い子ども」

心身障害児総合医療療育センター
米山 明

(4) 障害等のある児童の増加

社会的養護を必要とする児童においては、障害等のある児童が増加しており、児童養護施設においては28.5%が、障害ありとなっている。

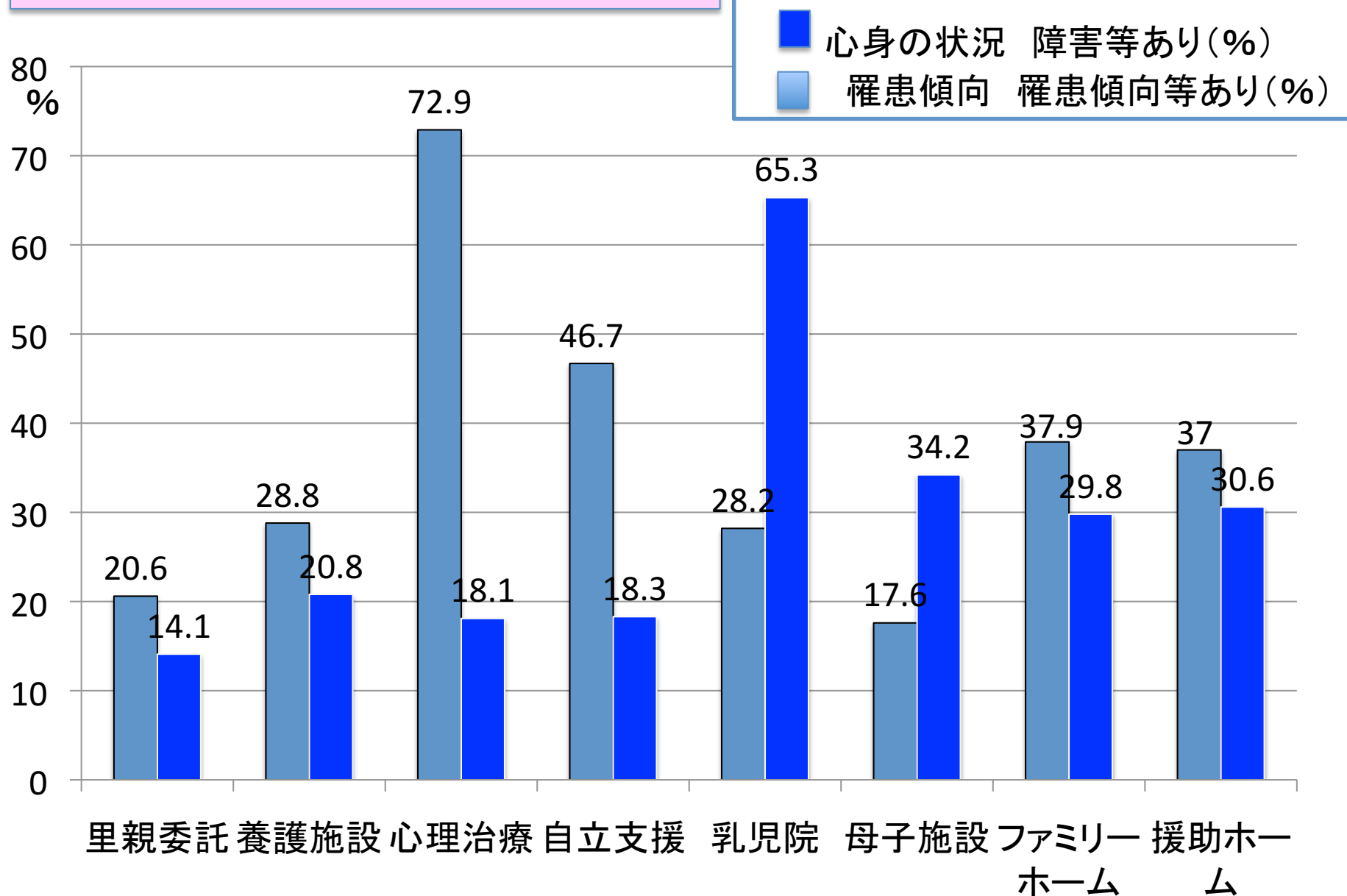
児童養護施設における障害等のある児童数と種別



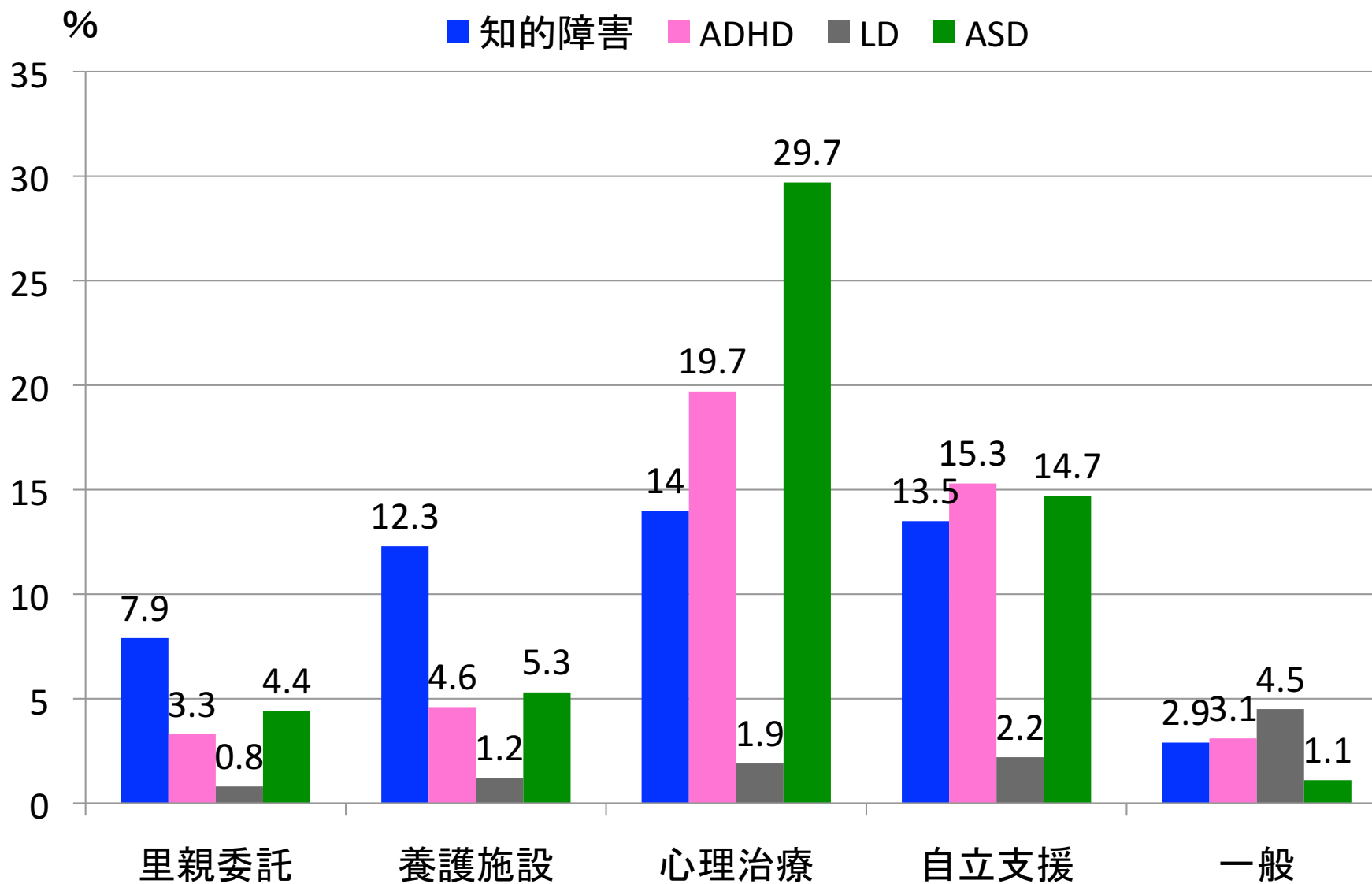
ADHD(注意欠陥多動性障害)については、平成15年より、広汎性発達障害およびLD(学習障害)については、平成20年より調査。それまではその他の心身障害へ含まれていた可能性がある。

児童養護施設(旧養護施設)入所児童等調査

ケアニーズの高い子ども



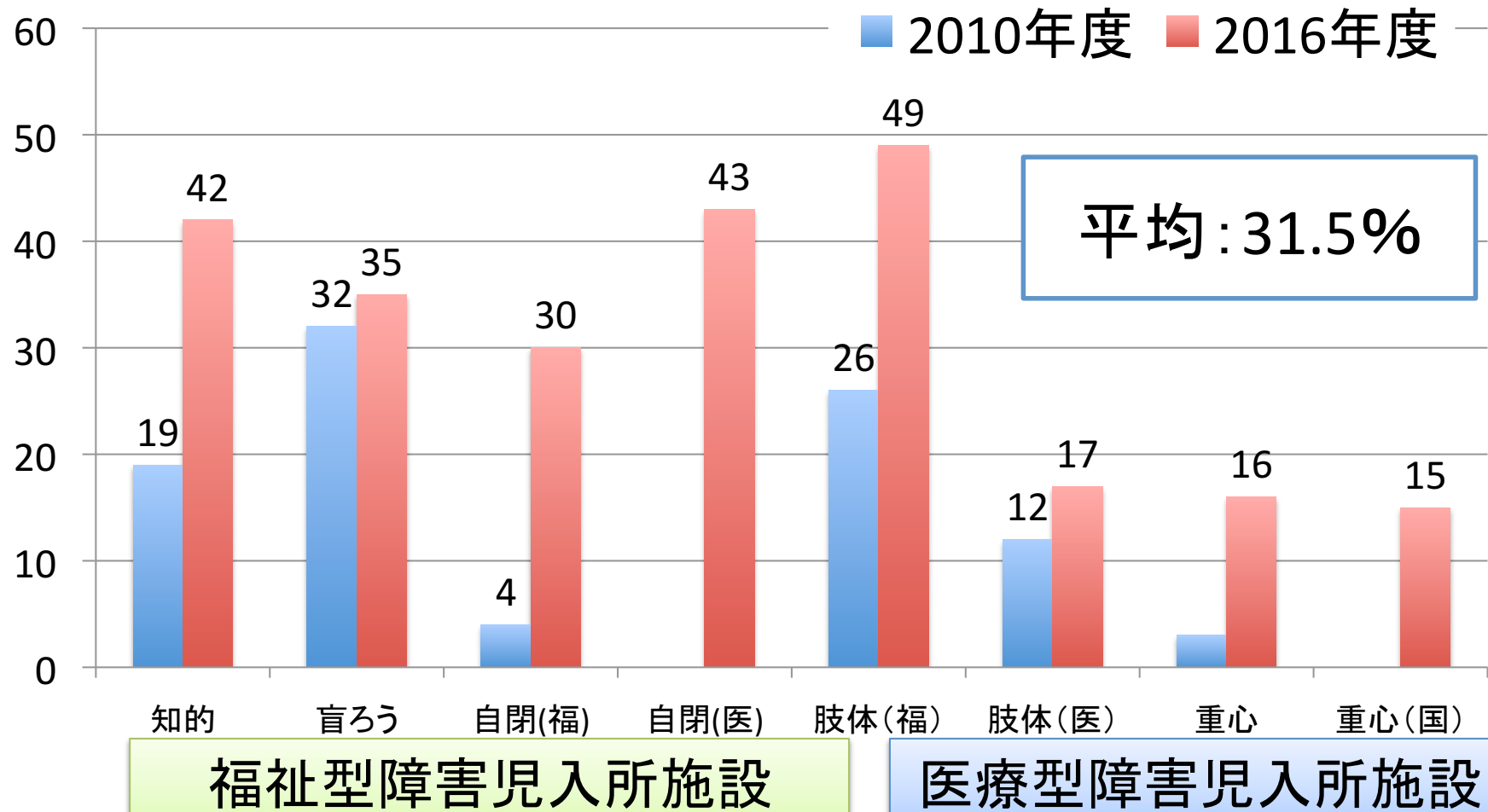
ケアニーズの高い子ども



障害児入所施設における、被虐待（疑い）児童の割合

423/492施設(86%)回答

2840/9016人(31.5%)



平成28・29年度 厚労科研「障害児入所支援の質の向上を検証するための研究」
 医療型・福祉型障害児入所施設に在園する被虐待(及び疑い)児童数とその割合
 日本知的障害者福祉協会(2010) 全国肢体不自由施設運営協議会(2010)

虐待を受けた児童の増加

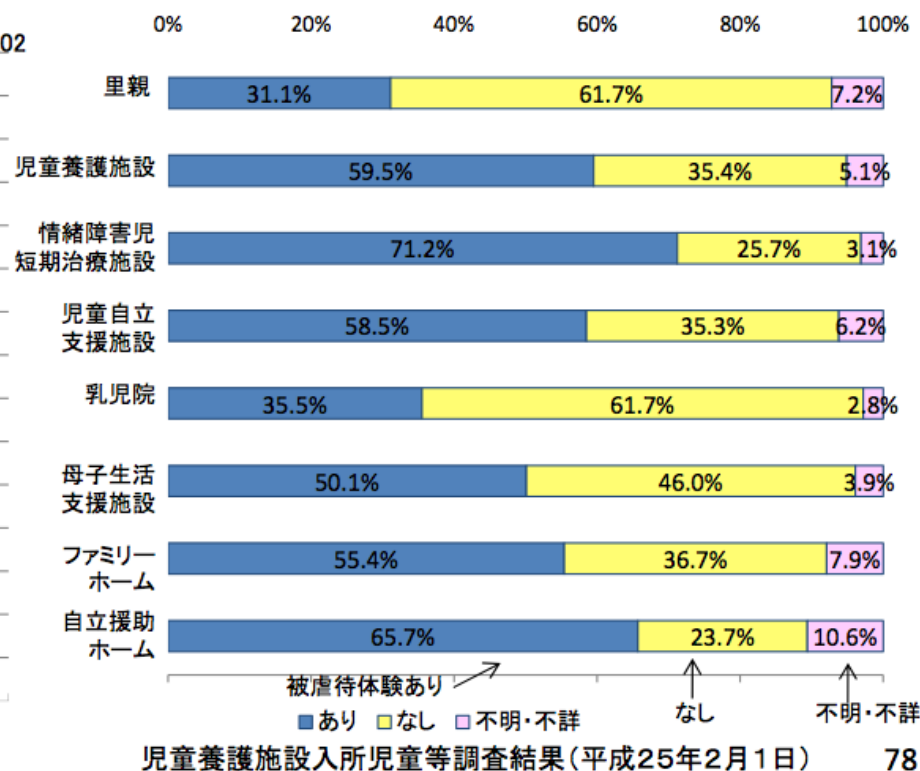
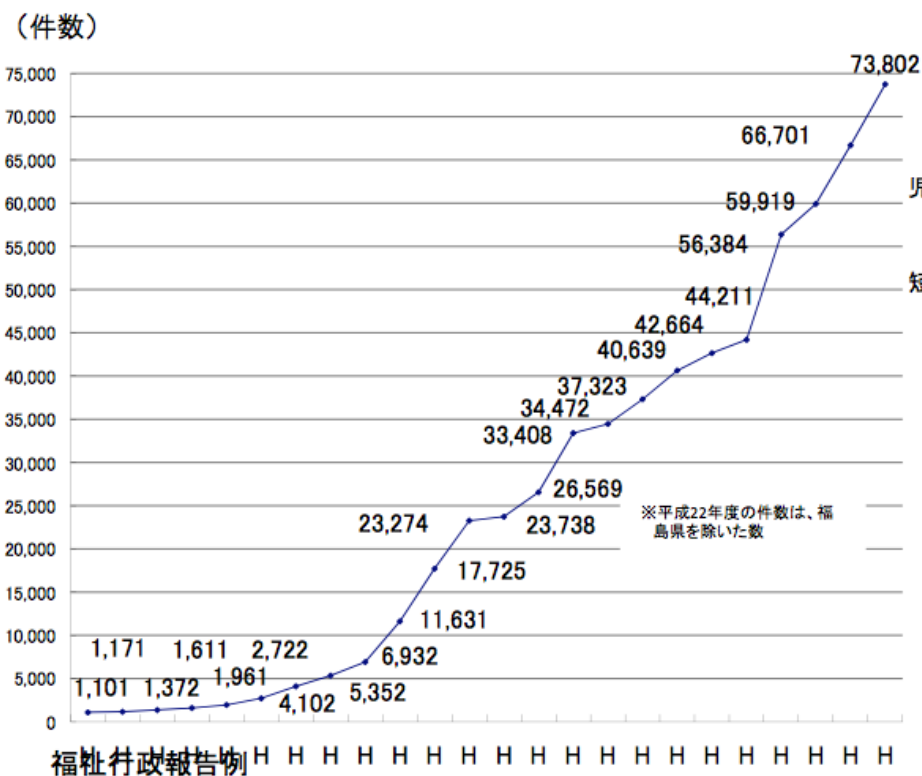
社会的養護の現状

児童虐待の増加等に伴い、児童虐待防止対策の一層の強化とともに、虐待を受けた子どもなどへの対応として、社会的養護の量・質ともに拡充が求められている。

○ 全国の児童相談所における児童虐待に関する相談件数は、児童虐待防止法施行前の平成11年度に比べ、平成25年度には約6.3倍に増加。

○ 児童養護施設に入所している子どものうち、約6割は、虐待を受けている。

H20年調査:53%
H25年調査:60%



子どもの虹研修センター資料「子ども家庭福祉の動向と課題」
厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課 (平成27年4月21日)

障害児施設・養護施設・全国の虐待の種類と割合

